

## 資料1-②

# 津山・英田保健医療圏域地域保健医療計画の取組状況(中間報告) 〈平成28年度末現在〉

## [3] 医療提供体制の構築

### (1) 地域医療構想

#### ⑤ 中間報告

- 平成28年度においては、地域医療構想調整会議を、2回開催しました。第1回の調整会議においては、地域医療構想の概略、病床機能報告、岡山県在宅医療連携拠点事業及び地域包括ケアシステム等について説明し、協議しました。第2回の調整会議においては、圏域における医療の現状と課題、圏域内の新公立病院改革プラン及び療養病床の今後の見込み等について、病院関係者からも聞き取りを行い、情報共有しました。
- 医療体制整備のため、地域医療介護総合確保基金を活用する事業の提案募集を行いました。
- 圏域内の医療機関の病床の機能分化、連携の推進に取り組んでいます。

(事業概要 P2)

### (2) 5疾患・5事業及び在宅医療の医療連携体制

#### ①がん

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
がんの予防、早期発見対策の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○市町村等の関係機関や愛育委員会・栄養改善協議会等の関係団体と連携し、生活習慣の改善やがん検診の受診促進に取り組んでいます。</li><li>○女性のがんについては、愛育委員会や職域等関係団体と連携し、がん検診の受診促進や自己検診の普及啓発等に取り組んでいます。</li></ul> <p>(事業概要 P4)</p>
地域における医療連携体制の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○国及び県のがん検診の指針の改正に伴い、検診の実施方法や精度管理について、市町村の検診準備委員会への参画等、地域の医師会と連携し、体制整備を推進しています。</li></ul> <p>(事業概要 P4)</p>

## ②脳卒中

### 【施策の方向】

項目	中間報告
脳卒中の予防	<p>○市町村等関係機関や愛育委員会・栄養改善協議会、企業等の関係団体と連携しながら健康教育を実施して、働き盛りの健康づくりに取り組んでいます。</p> <p style="text-align: right;">(事業概要 P3)</p>
救護・救急体制の充実	<p>○美作地域メディカルコントロール協議会や津山市、美作市の救急医療に関する協議会等において、急性期医療の現状や課題を検討しています。</p> <p style="text-align: right;">(事業概要 P2)</p>
地域における医療連携体制の推進	<p>○在宅医療推進会議や市町村における協議会において、入退院支援ルールの導入等、多職種協働による地域医療連携の推進を図っています。</p> <p>○地域連携クリティカルパスを活用し、切れ目ない医療の提供の推進に取り組んでいます。</p> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>

## ③急性心筋梗塞

### 【施策の方向】

項目	中間報告
急性心筋梗塞の予防	<p>○市町村や愛育委員会、栄養改善協議会等の関係機関・団体と連携し、働き盛りの健康づくりとして、研修会や健康教育等を行い、普及啓発に取り組んでいます。</p> <p>○禁煙・完全分煙実施施設の登録が増えるよう関係機関に呼びかけを行うなど禁煙・分煙対策促進に取り組んでいます。</p> <p>○各市町村におけるAEDの設置や講習会の開催状況を確認するとともに、適切な管理や普及啓発等を行っています。</p> <p style="text-align: right;">(事業概要 P3)</p>
地域における医療連携体制の推進	<p>○美作地域メディカルコントロール協議会や津山市、美作市の救急医療に関する協議会等において、急性期医療の現状や課題を検討しています。</p> <p>○急性心筋梗塞に関わる多職種協働による地域医療連携の推進と、再発防止に取り組んでいます。</p> <p style="text-align: right;">(事業概要 P2)</p>

#### ④糖尿病

##### 【施策の方向】

項目	中間報告
糖尿病の予防・早期受診	<ul style="list-style-type: none"><li>○糖尿病予防戦略事業等を活用し、市町村や職域、愛育委員会、栄養改善協議会等の関係団体と連携し、生活習慣にかかる地域課題を共有しながら、効果的な保健事業の実施に取り組むとともに、糖尿病予防に関する知識の普及啓発や、健診の受診促進、適正な医療の受診に取り組んでいます。</li></ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P4, 6)</p>
地域における医療連携体制の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○管内市町村の国民健康保険及び健康づくり担当部所等と連携し、データヘルス計画策定支援に取り組んでいます。</li><li>○市町村、医師会、歯科医師会等と連携し、医療従事者や地域住民への研修会等を開催し、糖尿病連携手帳の普及啓発に取り組んでいます。</li><li>○歯科医師会等と連携し、働き盛りの健康づくりや学童期の歯科連携の場において、糖尿病と歯周疾患との関連及び歯周疾患治療の必要性について、普及啓発に取り組んでいきます。</li></ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P3, 6, 9)</p>

#### ⑤精神保健

##### 【施策の方向】

項目	中間報告
心の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○関係機関等と連携しながら、希望に応じ、企業で心の健康づくりに関する健康教育等を実施するなど、住民が精神科医療をより身近に感じられるようにすることで、心のバリアフリーを推進しています。</li></ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P7, 8)</p>
思春期・青年期の精神保健対策の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○精神保健福祉相談、思春期相談を定期的に開催し、個別支援の充実を図っています。</li><li>○ひきこもりサポーター等と連携し、地域の実情に合わせた活動に取り組んでいます。</li><li>○美作地域不登校支援ネットワークに参画し、関係機関と連携し、相談会等活動を進めています。</li></ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P7, 8)</p>

自殺予防対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○管内の連絡会議で自殺に関する情報共有・連携強化を図っています。また、地域住民を対象にした心の健康を含めた健康教育に取り組んでいます。</li> <li>○愛育委員による友愛訪問等により、高齢者等の孤立化の軽減を図っています。</li> <li>○自殺未遂者の支援ができるよう、医療機関との連携を図っています。</li> <li>○自死遺族の会「わかちあいの会」を年6回開催し、自死遺族の心理的回復を目指し、遺族が体験を語り、悲しみや苦しみを分かち、共に支え合うことを支援しています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P8)</p>
アルコール関連問題対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○津山断酒新生会と連携し、住民からの要望に応じ、酒害相談を開催しています。</li> <li>○断酒新生会の記念例会への出席等を通じて情報を共有し、地域住民主体の心の健康づくりの支援の充実を図っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P7)</p>
適正医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○警察官通報など緊急に対応を要する事例に対して、精神保健法に基づき速やかに適正な対応を行っています。</li> <li>○緊急受診を要する患者が円滑に医療につながるよう、夜間深夜等においても医療機関や関係機関と連携し、患者の支援を行っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P9)</p>
困難事例に対する支援の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○未治療・治療中断・処遇困難者に対して、管内の精神科医療機関と連携し、アウトリーチチームや保健師が訪問し、治療導入や治療継続の支援を行っています。また、ケース会議等において関係機関が協働して支援する体制づくりを進めています。</li> <li>○平成27年度に「入退院の流れ」を作成し、これを活用しながら支援を行っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P8)</p>
精神障害者地域移行・地域定着対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関との会議を開催し、退院可能な精神障害者が地域生活へ移行できるよう検討、推進しています。</li> <li>○県民局地域移行推進協議会を開催し、各関係機関と協議しながら精神障害者の支援体制の整備を進めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P8)</p>
認知症高齢者の支援体制の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○みまさか認知症疾患医療センターと連携し、医師や市町村、介護事業所等に対する研修会や情報交換を行うなど、関係者が連携して、認知症支援の資質向上に取り組んでいます。</li> </ul>

- みまさか認知症疾患医療センターが実施する困難事例等の事例検討会や「みまさか認知症支援チーム」による市町村認知症初期集中支援チーム活動への専門医療的スーパーバイズ等の活動を支援し、圏域の認知症支援体制の整備を進めています。
- 認知症初期集中支援チーム設置に必要な人材の養成支援、認知症サポートやキャラバンメイトの養成、認知症高齢者・家族交流会の開催などにより、認知症の人と家族に優しい地域づくりを進めています。

(事業概要 P1)

## ⑥救急医療

### 【施策の方向】

項目	中間報告
救急医療体制の強化	<p>○津山市救急医療対策運営協議会、美作市救急医療対策協議会において、継続して協議しています。</p> <p>○小児救急医療電話相談事業 (#8000)の啓発資材を市町村や医療機関に配布するなど、適切な救急受診について啓発を進めています。</p> <p>○津山・英田圏域救急医療体制推進協議会において、継続して協議しています。また、全ての救急医療機関が協議できるよう、同協議会に田尻病院、美作市立大原病院が加わりました。</p>
病院前救護体制の充実	<p>○市町村にAEDの設置状況や講習会の開催状況について確認し、併せて、AEDの適切な管理等について依頼しています。</p> <p>○美作地域メディカルコントロール協議会において、継続して協議しています。</p>

## ⑦災害時における医療

### 【施策の方向】

項目	中間報告
災害医療体制の整備	<p>○岡山県災害医療コーディネート研修会を3人が受講しました。</p> <p>○おかやまDMAT・DPAT合同ロジスティックス研修会を1人が受講しました。</p> <p>○広域災害救急医療情報システム(EMIS)の操作・入力を円滑に行うため、病院及び市町村の職員を対象に、操作・入力訓練を実施しました。</p> <p>○在宅の難病患者のうち、電源を使用する医療機器が必要な者、筋萎縮性側索硬化症及び多系統萎縮症の者、災害時に自力で移動できず家族等からの支援</p>

が受けられない者について、災害時要援護者リスト及び災害時要配慮者の個別支援シートを作成し、生活状況等について把握しました。

(事業概要 P2, 13)

## ⑧へき地の医療

### 【施策の方向】

項目	中間報告
へき地における診療体制の確保	<p>○へき地医療拠点病院等によるへき地診療所等への医師派遣や巡回健診等について市町村等からの要望を取りまとめ、住民の医療の確保に努めています。</p> <p>[へき地診療所等への医師派遣]</p> <p>岡山県へき地医療支援機構</p> <p>→鏡野町国民健康保険奥津診療所、西粟倉村国民健康保険診療所</p> <p>その他</p> <p>→鏡野町国民健康保険富・奥津・上斎原診療所、西粟倉村国民健康保険診療所、美作市立英田・栗井・福山・梶並診療所</p> <p>[へき地巡回健診]</p> <p>久米南町 … 竜山・全間地区 美咲町(旧旭地区) … 北・江与味地区</p>

(事業概要 P2)

## ⑨周産期医療

### 【施策の方向】

項目	中間報告
周産期医療体制の構築	○圏域で分娩のできる医療機関は4カ所となりましたが、地域周産期母子医療センターの津山中央病院を中心とした産科医療機関の連携を支援しています。

## ⑩小児医療(小児救急医療を含む)

### 【施策の方向】

項目	中間報告
小児(救急)医療への適切な受診についての啓発	<ul style="list-style-type: none"><li>○市町村母子保健活動等と連携し、愛育委員会が作成したパンフレットを活用して、小児救急医療電話相談(#8000)の周知に取り組んでいます。</li><li>○管内愛育委員連合会と圏域の小児科部会で作成した「子どもの病気とその対応」のパンフレットを活用し、自宅でできる対応方法や、小児救急医療の適切な受診、かかりつけ医の普及に取り組んでいます。</li></ul>

## ⑪在宅医療

### ア 在宅医療の重視

### 【施策の方向】

項目	中間報告
地域包括ケアシステムの構築	<ul style="list-style-type: none"><li>○市町村が開催する協議会等に参画して、意見交換等を行うなど、市町村支援を行っています。</li><li>○市町村や地区医師会の協力を得ながら、管内愛育委員連合会への委託事業として、地域住民を対象に「かかりつけ医普及啓発講座」を開催し、在宅医療や自分らしく生きることなど、人生の最終段階における生き方を考えることへの普及啓発に取り組んでいます。</li></ul> <p>(事業概要 P1, 5, 6)</p>
在宅医療・介護支援等の情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○管内市町村が行う医療や介護サービスについての住民の方々への情報提供活動を支援しています。</li></ul> <p>(事業概要 P1)</p>
在宅医療におけるソーシャル・キャピタルの充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○愛育委員、栄養委員、民生委員等が在宅療養患者及びその家族を支援する活動を充実できるよう、市町村と連携し、在宅医療に関する研修等を実施するなど、ソーシャル・キャピタルの充実に取り組んでいます。</li></ul> <p>(事業概要 P5, 6)</p>

## イ 在宅医療の提供体制の整備

### 【施策の方向】

項目	中間報告
関係団体の連携の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村が開催する多職種が参加する協議会や研修会に出席・参加し、意見交換等を行っています。</li> <li>○在宅医療を推進するため、在宅医療推進会議を開催し、地域の課題分析、活動計画、活動評価等を行う予定です。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>
緊急時受入システムの確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○在宅医療を推進するため、在宅医療推進会議を開催し、地域の課題分析、活動計画、活動評価等を行う予定です。</li> <li>○住民を対象に、かかりつけ医普及啓発講座を実施し、普及啓発に努めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1, 5, 6)</p>
入退院支援ルールの策定	<ul style="list-style-type: none"> <li>○圏域内の各地域で、入退院支援ルールの策定が進んでいますが、今後は、それぞれのルール間での調整を支援していきます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>
情報共有ツールの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医療と介護の関係者の情報共有については、市町村の取組を支援しています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>
訪問歯科診療提供体制の充実と強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医科・歯科連携を推進するため、市町村や歯科医師会と連携し在宅療養患者の状況の把握や普及啓発に取り組んでいます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>
訪問薬剤管理指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の会議や在宅医療推進会議へ薬剤師に参画いただき、訪問薬剤管理指導に対応できる人材育成や薬局の連絡・相談体制の整備を図っています。</li> <li>○市町村の会議や在宅医療推進会議へ薬剤師に参画いただき、訪問薬剤管理指導の促進を図っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>
訪問看護	<ul style="list-style-type: none"> <li>○看護実務者会議を開催し、看護の人材確保と連携推進に努めています。</li> <li>○看護協会津山支部及び津山市教育委員会と連携して、看護の魅力発信事業に取り組んでいます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P1)</p>

小児在宅医療の充実	○小児の在宅医療のための多職種対象の研修会を開催し、医師、看護師、コメディカル等の資質向上に努めています。 (事業概要 P1)
在宅医療を担う人材の育成	○多職種協働による実務者会議を開催し、在宅医療を推進するための人材育成に努めています。 (事業概要 P1)

### (3) 医療安全対策

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
医療監視体制の充実	○圏域内のすべての病院(18施設)、有床診療所(5施設)へ立入検査を行い、不適切な事項について改善を指導しました。 (事業概要 P2)
医療安全相談窓口の充実	○相談に当たる職員の資質向上のため、医療安全支援センター総合支援事業担当者研修を受講させました(2人)。 ○立入検査時に相談窓口の設置等について確認し、適切な運営を要請しています。 (事業概要 P2)

### (4)かかりつけ薬局

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
かかりつけ薬局の推進	○薬剤師会支部等と連携し、「薬と健康の週間」など各種啓発活動において、かかりつけ薬局の周知等に積極的に取り組んでいます。

## [4] 保健医療対策の推進

### ①健康増進・生活習慣病の予防

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
地域における健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「第2次健康おかやま21」の中間評価と、県民の健康状態や食生活の状況の把握のため、国民健康・栄養調査、県民健康調査を実施しました。 (平成28年11月)</li> <li>○市町村が地域の健康や食生活等の課題を明確にして、効果的な健康づくりを推進できるよう、健康指標の作成や健康づくり推進協議会への参画などを通して、支援を行っています。</li> <li>○愛育委員会等と連携して特定健診等の受診率向上を図り、住民が自分の健康状態を知り、早期に健康づくりに取り組んでいます。</li> <li>○希望のあった企業に健康づくりに関する、健康教育をコースで行う等、効果的な健康づくりの実践に取り組んでいます。</li> <li>○施策動向や地域課題等を共有し、今後の活動に生かせるよう研修会を開催するなど、地域保健関係職員の資質向上に取り組んでいます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P3, 4)</p>
健康づくりのための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○愛育委員会、栄養改善協議会等と協働し、喫煙防止や受動喫煙を防ぐ環境づくりを進めています。また、行政や教育委員会に働きかけることで保育所・幼稚園・学校等の「禁煙・完全分煙実施施設」が増加しました。</li> <li>○栄養士会津山・勝英支部と連携して、「栄養成分表示の店」登録店への巡回や、新規店增加に向けた店舗訪問等を行い、住民が自分の健康状態に合わせた食事メニューを選択できるよう食環境整備を進めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P3)</p>
食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食を通して健康に人を育むことができるよう、市町村・関係団体と連携して、食育を推進しています。</li> <li>○栄養改善協議会、栄養士会、学校と連携して、減塩、朝食や野菜摂取向上のための食育活動を行うことで、生活習慣病の発症予防等若い世代の健康づくりに努めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P5, 6, 7)</p>
健康づくりボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○愛育委員、栄養委員が地域で健康づくり活動を実践できるよう、「母子・歯科保健」「生活習慣病予防する生活・食生活」「住民主体の組織活動」などの研修を行い、市町村育成者と連携して育成に努めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P5, 6)</p>

## ②母子保健

### ア 安全な妊娠・出産

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
安全・安心な妊娠・出産への支援	<ul style="list-style-type: none"><li>○中高生を対象に、妊娠・出産に関する正しい知識を啓発する未来のパパ＆ママを育てる出前講座を実施できたのは、1校のみであり、今後も学校との連携を進め知識の啓発に努めます。</li><li>○11週以内の妊娠届出は、平成23年からほぼ横ばいです。早期から健康管理をするために、引き続き早期の届け出を推進します。</li><li>○受診券を使って妊婦健康診査を受けている人は80%を超えていましたが、約20%の人は使っていないので、受診券の積極的な活用を進めます。</li><li>○「妊娠中からの気になる母子支援連絡票」の件数は、平成26年度から年々増加しており、今後も支援体制の整備を推進していく必要があります。</li><li>○禁煙施設は毎年、増加しています。今後も受動喫煙の防止とともに、若年層や妊産婦の喫煙行動防止を推進します。</li><li>○圏域の全年齢の中絶率は、県より高値であるため、未来のパパ＆ママを育てる出前講座等を進めます。</li></ul> <p>(事業概要 P15、16)</p>
不妊や不育症に悩む人への支援の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>○平成28年の不妊治療費受給件数は、延べ161件で、出生数の1割程度です。</li><li>○引き続き、支援制度等の周知に努めるとともに、市町村サービスの活用も併せて推進します。</li></ul> <p>(事業概要 P15)</p>
ハイリスク妊産婦・新生児の早期把握の充実	<ul style="list-style-type: none"><li>○連絡票から圏域のリスクの種類は、県と比較して「精神科的支援が必要」と「夫・家族の支援不足」が多く、「未婚」が少ないのが特徴です。この特徴を踏まえて、引き続き関係機関との連携を進めます。</li></ul> <p>(事業概要 P15)</p>

## イ 子どもの健やかな発達

### 【施策の方向】

項目	中間報告
地域ぐるみの子育て支援環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○愛育委員、栄養委員が行う訪問や教室等、様々な機会を捉えた地域の親子への声かけ、見守りにより子育てを支援しています。今後も継続して地域ぐるみの支援を推進します。</li> <li>○圏域の要支援児の割合は、1歳6か月児では県より低値ですが、3歳児では県より高値です。市町村別にみると発達障害疑いの割合に格差があります。母子保健評価事業で分析するとともに、結果に応じた働きかけします。 (事業概要 P14, 15)</li> </ul>
健やかな发育・発達を育む支援体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村別にみると、要支援児数の割合に格差があるので、支援が必要な児を、適切に把握することができるよう、母子保健活動検討会を進めます。</li> <li>○子どもの総合相談で要フォローと判断された児に対し、早期に適切な療育につなげられるように支援しています。今後も継続して早期支援を実施します。</li> <li>○医療を必要とする児が、適切な治療を受けられるよう、今後も新生児聴覚検査や先天性代謝異常等検査の受検率向上のため、検査の普及を推進します。 (事業概要 P14, 15)</li> </ul>
支援の必要な児・家族への支援体制強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の支援体制強化と支援技術向上を目的とした「子育て家庭サポート強化事業」に取り組む市町村への支援を通じて保護者の育児力向上を図っています。</li> <li>○子どもの心とからだの総合相談で要フォローとなった児について、カンファレンスで情報共有して、必要な療育を受けられるように支援を継続していきます。</li> <li>○「共通支援シート活用モデル事業」の運営会議に参画し、発達に課題のある児に対する支援体制の整備を推進しています。 (事業概要 P14, 16)</li> </ul>
虐待防止活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会的ハイリスク妊産婦への支援を「産科」から「地域保健」につなげ、虐待を防止するための切れ目のない支援に努めています。</li> <li>○児童相談所の虐待相談件数は平成25年をピークに減少傾向ですが、切れ目のない支援を行うために、今後も関係機関との連携を推進します。</li> <li>○愛育委員等による妊産婦、乳幼児への声かけや訪問等による子育てのサポートと地域での孤立防止のための活動を行っていますが、今後も、身近な相談役であるボランティア組織等と連携し、子育て支援活動を推進します。 (事業概要 P16)</li> </ul>

適切な医療の提供	<p>○医療を必要とする児が、安心して治療を受けられるように、支援制度の周知とともに活用を推進します。</p> <p>(事業概要 P12)</p>
----------	---

### ③高齢者支援

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
地域包括ケアシステムの構築に向けた支援	<p>○在宅医療・介護関係者等で構成される会議等への参画や情報提供などにより、在宅医療・介護連携推進事業が円滑に実施されるよう市町村の取組を支援しています。</p> <p>○介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施に向けて多様な主体によるサービス提供体制が整うよう、みまさか生活支援体制整備サポートデスク設置事業などにより市町村の取組を支援しています。</p> <p>(事業概要 P1)</p>

### ④歯科保健

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
予防対策の充実	○歯科専門職、教育機関、保護者、健康づくりボランティア、行政等、学齢期の子どもに関わる関係機関が一体となって、地域の口腔保健に係る実態調査を実施して、地域の課題に合わせた情報提供のためのリーフレットとその活用マニュアルの作成、歯科医師等による出前講座の開催等の歯科保健活動を進めています。
歯科保健活動の推進	○市町村が実施する在宅医療・介護連携推進事業で行う高齢者の口腔ケアや嚥下をテーマにした医療・介護関係者向けの研修会へ参画するなど、在宅療養者・高齢者の歯の健康づくり、医科・歯科連携、住民への啓発を進めています。
在宅療養者等の歯科保健の推進	○市町村が実施する在宅医療・介護連携推進事業で行う高齢者の口腔ケアや嚥下をテーマにした医療・介護関係者向けの研修会へ参画するなど、在宅療養者・高齢者の歯の健康づくり、医科・歯科連携、住民への啓発を進めています。

## ⑤感染症対策

### 【施策の方向】

項目	中間報告
新型インフルエンザ等新興感染症対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型インフルエンザ等対策美作地域連絡会議を開催するなど新興感染症発生時の体制整備を図りました。また、感染症医療機関、消防機関等と連携し移送、治療などが的確に行えるよう体制整備を進めてまいります。</li> <li>○市町村の広報媒体を通じ新興感染症に関する普及啓発を行います。</li> <li>○危機管理の一環として実施している職員対象の研修会において、感染防止のための衛生管理措置につき十分周知しています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P12)</p>
感染症発生予防と発生時の的確な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>○探しした感染症発生動向を基に適宜予防啓発を行います。</li> <li>○市町村等と連携し予防接種の接種率向上に努めています。</li> <li>○社会福祉施設等を対象とした感染症対策研修会を開催するなど、発生予防と感染拡大防止対策の普及啓発を行っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P11)</p>
肝炎対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○肝炎治療患者の負担軽減と蔓延防止のため治療費の助成を実施しています。</li> <li>○早期発見のため相談、検査を実施しています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P11)</p>
エイズ・性感染症対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エイズ出前講座を実施するなど若年層への正しい知識の普及啓発を行っています。</li> <li>○毎月定例の相談・検査日を設け早期発見、早期治療が出来る体制を整えています。これに加えて、美作保健所では専用回線による電話相談も行っています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P10)</p>
結核対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○圏域の結核罹患率は国、県に比べ依然高く、引き続き結核に対する知識の普及啓発及び検診の受診勧奨を行います。</li> <li>○初発患者調査と接触者健康診断は結核の感染連鎖を断つ上で重要な対策であり、今後とも適切な対応に努めています。</li> <li>○結核患者の治療完遂をめざしDOTSを適切に行うとともに、医療機関との連携会議やコホート検討会を開催しています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P10)</p>

## ⑥難病対策

### ア 指定難病・特定疾病

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
安心できる在宅生活の支援	○難病医療福祉相談、訪問指導、患者・家族の集い等を行いました。引き続き療養生活の支援と社会参加の促進を図ります。 (事業概要 P13)
重症である難病患者・家族の24時間支援体制整備	○平成28年度のレスパイトケア受入れ契約病院は岡山県内で26病院となっています。また、夜間サービスを希望者が円滑に利用できるよう関係機関との連携を図ります。 (事業概要 P13)
災害時支援体制の整備	○災害時における要援護者リストを作成し、市町村との情報共有を図りました。 (事業概要 P13)
「難病の患者に対する医療等に関する法律」の周知	○指定難病への医療費助成については、平成29年4月1日から対象疾病が330疾患になりました。引き続き制度の周知を図り医療費の負担軽減等の支援を行います。 (事業概要 P12)

## イ 小児慢性特定疾病医療

#### 【施策の方向】

項目	中間報告
医療費の助成、周知に向けた支援	○引き続き制度の周知を図り、医療費の負担軽減等の支援を行います。 (事業概要 P12)

QOL(生活の質)の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小児慢性特定疾病医療費申請時の面接や訪問を行い、家族の不安解消や適切な療養ができるよう支援を行いました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P13, 14)</p>
--------------	--

## ⑦健康危機管理対策

### 【施策の方向】

項目	中間報告
平常時の予防的取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康危機の発生を未然防止するため、医療関係施設への立ち入り検査、食品関係施設、毒劇物取扱業者への監視指導等を行っています。</li> <li>○ノロウイルス等集団発生を起こしうる感染症について、発生予防・感染拡大防止のため、年1回研修会を開催するとともに、要望のあった施設に出向いて講座を行うなど感染症に関する知識の普及啓発に努めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P2, 11, 16, 17, 18)</p>
発生時の体制整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康危機管理対策連絡会議を必要に応じて開催するとともに、初期対応マニュアルの策定、医療機関・市町村・消防、警察等との緊急連絡網の整備など、健康危機管理体制の整備に努めています。</li> <li>○事象発生時に備え、広域災害救急医療情報システム(EMIS)についての研修会への参加や業務継続計画(BCP)の見直しを行うなど、健康危機管理体制の整備に努めています。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P12)</p>

## ⑧生活衛生対策

### 【施策の方向】

項目	中間報告
食に起因する健康被害の発生防止対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「岡山県食品衛生監視指導計画」等に基づき、食品関係施設の監視指導や食品検査を計画的に実施しています。</li> <li>○ジビエ関係施設に対しては、県のジビエガイドライン等に基づき衛生指導をしています。</li> <li>○食品衛生協会と協働により、リスクコミュニケーション事業を実施しました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事業概要 P16, 17)</p>
レジオネラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入浴施設への監視・指導、浴槽水の検査等を実施するとともに、入浴施設営</li> </ul>

症発生防 止対策の 充実	業者等を対象にレジオネラ症発生防止対策講習会の開催を予定していま す。
	(事業概要 P18)

## [5] 保健医療従事者の確保と資質の向上

### 【施策の方向】

項目	中間報告
資質の向上 (医師)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医師会等が開催する会議、研修会に協力し、効果的に資質向上を進めています。</li> <li>○医師会と協力し、住民を対象とした地域の包括ケアや在宅医療、リビングウイルについての講座を開催しています。</li> </ul>
(歯科医師)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の在宅医療・介護連携推進事業の研修会への参画などを通じて、歯科医師会との連携を進めています。</li> </ul>
(薬剤師)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○圏域の薬剤師会等と連携、協力するなどにより、薬剤師の資質の向上を進めています。</li> </ul>
(看護職員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保健活動の質の向上、専門職のスキルアップのため、市町村の人材育成担当者等と連携し、職種や経験年数、業務別の研修を企画し、開催しています。</li> <li>○圏域の医療機関の訪問看護部門、訪問看護ステーション、市町村と実務者会議を開催し、訪問看護の課題を共有し、看護職員の確保対策を協議しています。</li> <li>○圏域で開催される看護協会の研修会の企画運営に参画し、資質の向上を推進しています。</li> <li>○在宅医療・介護を進めるため市町村と医療機関が連携して開催している研修会・会議等に参画しています。</li> </ul>
(管理栄養士・栄養士)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○栄養士会主催の研修会の企画運営に参画し、資質の向上に努めています。</li> </ul>
(歯科衛生士)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の在宅医療・介護連携推進事業において、歯科衛生士会との連携を進めています。</li> </ul>
(その他の保健医療従事者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村の在宅医療・介護連携推進事業において、多職種との連携を進めています。</li> </ul>
医師の確保及び定着促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村や医療機関等と協働し、多職種と連携した地域医療を推進するなど、医師が意欲をもって働く環境づくりを支援しています。</li> </ul>

看護職員の確保及び定着促進	<ul style="list-style-type: none"><li>○県の委嘱を受けた病院及び保健所の就業協力員が、未就業や離職者の看護職員の就業に関する相談を受けています。</li><li>○就業協力員が圏域の医療機関や看護協会と連携して「看護の魅力発信事業」「まちの保健室」等を実施し、地域住民に看護の魅力を発信するとともに、看護体験の機会を設け、子どもたちが具体的なイメージを持ち、看護職を目指せるよう支援しています。</li></ul>
---------------	--

